慣用句(上級)大きな文字プリント2

配布番号

問1　「尻切れとんぼ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 尻切れとんぼの虫が庭を飛んでいる。
2. 尻切れとんぼの糸をハサミで切った。
3. 議論が尻切れとんぼのまま解散してしまった。
4. 彼は尻切れとんぼな性格で、いつも最後までやり遂げる。

問2　「面目を施す」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 彼は面目を施すために、厚い化粧で顔を隠した。
2. 失敗ばかり重ねてしまい、面目を施す機会を逃した。
3. 面目を施すほど、彼は周囲から厳しく批判された。
4. プロジェクトを成功させ、彼はようやく面目を施した。

問3　「影を落とす」の意味はどれですか？

1. 過去の栄光を思い出して懐かしむこと
2. ある事柄が後まで悪い影響を及ぼすこと
3. 他人の成功を妬んで邪魔をすること
4. 自分の存在を隠して目立たなくすること

問4　「気が咎める」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 彼は気が咎める性格なので、すぐに怒り出す。
2. 友人に嘘をついてしまい、どうにも気が咎める。
3. 気が咎めるほど、彼は熱心に仕事に取り組んだ。
4. 試験で気が咎めたので、良い点数を取ることができた。

問5　「水を打ったよう」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 庭に水を打ったようで、とても涼しい気分だ。
2. 突然の発表に、会場は水を打ったようになった。
3. 彼は水を打ったような顔をして、何も言わなかった。
4. 水を打ったような騒ぎで、近所 迷惑になっている。

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます